

実施済み・実施中の主な施策について

1. 公認会計士監査の信頼回復と向上に向けて

- ・ 公認会計士監査の信頼性向上に向けて、市場関係者とともに、自らの改革として各種施策を推進してきています。
 - 「監査法人の組織的な運営に関する原則(監査法人のガバナンス・コード)」が公表されたことを受け、会長声明を発出しました。
 - ✓ 本原則は、大規模な監査法人の組織的な運営を念頭にとりまとめたものですが、この公表は、すべての監査法人のガバナンスの更なる向上の契機であると考えています。
 - 不正を見抜く力量の向上策として、昨年度から必修化した不正事例研修の更なる充実に向け、ディスカッション形式による効果的研修や、これを実践するための講師育成、内容の理解度を確保する手法などの検討を進めています。
 - その他、品質管理レビュー制度の在り方の検討、監査報告書の透明化、企業情報の一体的開示、監査期間・時間・報酬の確保、監査人の交代理由等の開示の充実、監査における IT・AI の効果的な活用に向けた検討を進めています。
 - これらの状況は、機関誌やウェブサイト、シンポジウムなどにより意見発信に努めています。

2. 社会で貢献し活躍するための環境作りに向けて

- ・ 社会福祉法人及び医療法人の法定監査の円滑な導入に向けた対応を行っています。
 - 会員向けの研修会や各地域で所轄庁や関係団体と連携した説明会等を延べ 80 回開催しました。
 - 実務指針等のツールを公表し情報提供を行いました。今後も、しっかりとした監査を行えるよう環境を整えて支援していくとともに、監査実施に当たっての品質確保に向けた対応や監査実施後の確認にも取り組んでいきます。
 - 公認会計士監査が社会に役立つことの理解を得るとともに、公認会計士が地域に貢献できる専門家であることをアピールしていきます。
- ・ その他、各種協議会（公会計協議会、税務業務協議会－税務業務部会、組織内会計士協議会、女性会計士活躍促進協議会、中小監査事務所連絡協議会）を通じた業務支援、非営利領域での貢献、地方公会計に関する取組、税務領域での貢献、中小企業支援での貢献、組織内会計士支援を全国の地域会とともに進めています。

3. 国際性、多様性を担える人材の確保と公認会計士の魅力向上に向けて

- ・ グローバルに活躍する会計プロフェッションの育成を行っています。
 - 国際組織において、将来日本の代表として活躍できるような国際的な知見と経験を備えた人材の育成に継続的に取り組んでいます。
 - 国際舞台での活躍を目指す会員を増やしていくための勉強会の開催や、国際的に活躍する会員を迎えるためのインタビューを実施しています。
 - 国際会計人材として活躍したいと考える個人のキャリア形成のサポート等を目的とした「国際会計人材ネットワーク」の登録窓口の一つになっています。
- ・ 「女性会計士活躍促進協議会」が活動を開始しました。
 - キックオフイベントとして「公認会計士の魅力と女性活躍の展望」を開催しました。
 - 各地域での女性会員の活躍の現状などを確認し、意見交換会等を実施しています。
 - 公認会計士に限らず、広い意味での女性のキャリア支援などについても、積極的な発信を実施していきます。

以上